

**市長インタビュー**

皆さんが主役の生涯スポーツ拠点施設です

●新しい市民体育館はどのような施設ですか。  
斎藤市長 近年、生涯スポーツ・レクリエーションに対する関心や意識が高まっています。市では、市民の皆さん、「いつでも、どこでも、だれでも」参加し、楽しめるスポーツ・レクリエーションから競技スポーツまで、幅広い振興を図っていくことが重要だと考えています。

こうした中、市民体育館は本市のスポーツ・レクリエーションの活動拠点としてそれぞれの年齢や体力にあわせて参加し、子どもから高齢者・障害のある方など、すべての方が公平・安全に利用でき、十分満足していただける施設だと思います。

一方、災害時の避難場所やコミュニティ機能の一面も兼ね備えています。

●体育館では、どのようなイベントが開催されるのですか。  
市長 県内でも有数の規模を誇る施設として、今年の10月に開催されます第59回国民体育大会では、成年男女9人制バレーの会場として使用します。

また、新しい体育館の開館を記念して、6月には男子バレー大会（ワールドリーグ2004）日本対ブルガリアが開催されます。

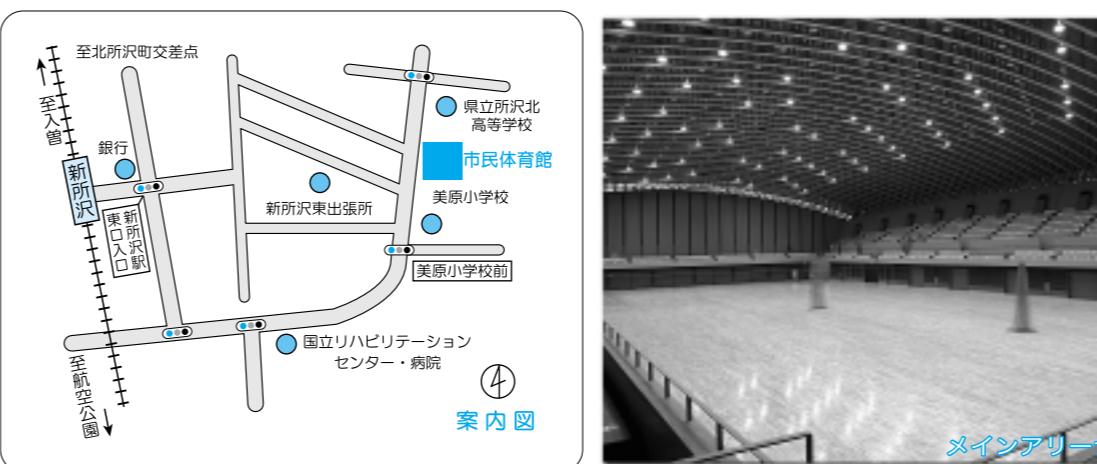
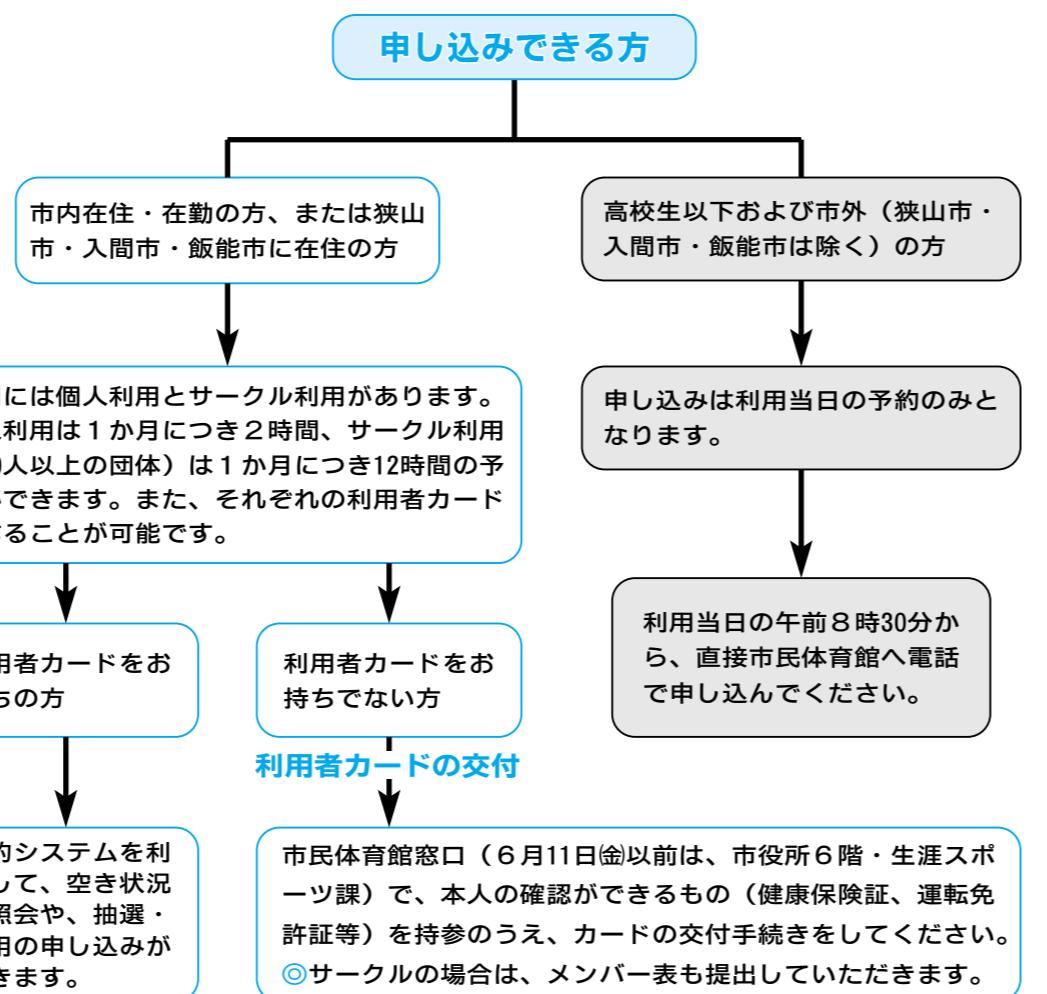
バスケットボールやバレーをはじめとする各種国際大会も可能な施設ですので、今後は各種競技団体とも協議・検討のうえ、さまざまなスポーツイベントを開催していきたいと考えています。

開館にあたりまして、これまでご助言やご理解、ご協力をいただきました近隣住民の方々をはじめとする関係各位、市民の皆様にお礼を申し上げます。

# 市民体育館が生まれ変わりました

## 6月16日(水)から利用できます

図1 利用申し込み手続き

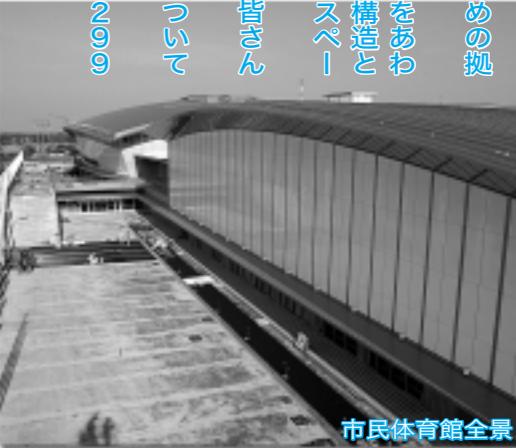


所在地 並木5丁目3番地(西武新宿線新所沢駅東口下車徒歩10分)  
開館時間 午前9時～午後9時  
休館日 年末年始(12月29日～1月3日)  
および設備点検日



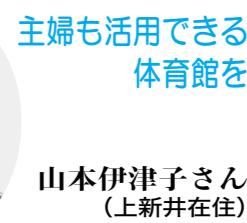
●「みるスポーツ」から「行つスポーツ」まで、市民の皆さんに十分満足していただける施設となっています。今回の、この施設の概要や使用料金・利用方法などについてお知らせします。

※問い合わせ 市民体育館 (☎2991-1181・fax2991-11022)



# 生涯スポーツの新拠点

新市民体育館の建設は

山本伊津子さん  
(上新井在住)

日ごろサークルでバドミントン、インディアカ等に、地区体育馆や学校の体育馆を利用しています。

屋根の部分に木材を使用しているそうですね。日本建築の原点と呼べる建物として全国に誇れるのではないでしょうか。

最近は、体を動かす機会が減ってしまいましたが、トレーニング室も設置されないと聞いていますので利用させていただき、自分の健康管理についてもう一度見直したいと思います。

スポーツができるところがうれしいです。

図2 受付開始日およびトレーニング室の利用

